

1 次の□にあてはまることばを書け。

たし算のことを□㉒, ひき算のことを□㉓, かけ算のことを□㉔, わり算のことを□㉕といい, これらをまとめて□㉖という。

2つの数の積が1のとき, 一方の数を他方の数の□㉗という。除法では, わる数を□㉘にして, □㉙になおして計算する。

同じ数をいくつかかけたものを□㉚という。

2 次の問に答えよ。

(1) CさんはDさんより体重が5 kg軽いことを負の数を使った文で表せ。

(2) 次の各組の数の大小を, 不等号を使って表せ。

① $\frac{1}{5}, -\frac{2}{3}, -\frac{3}{4}$

② $0, \frac{1}{3}, -\frac{2}{3}$

(3) 絶対値が3より小さい整数は何個あるか。

3 下の7つの数について, 次の問に答えよ。

$$-4, +0.2, 0, -0.4, +2, -\frac{1}{5}, +0.05$$

(1) 自然数はどれか。

(2) 絶対値が等しいものはどれとどれか。

(3) この7つの数を, 小さいほうから順に並べよ。

4 次の積を, 累乗の指数を使って表せ。

(1) $5 \times 5 \times 5 \times 5$

(2) $(-1.2) \times (-1.2)$

(3) $\frac{1}{6} \times \frac{1}{6} \times \frac{1}{6}$

5 次の数を素数の積で表せ。

(1) 12

(2) 54

(3) 140

6 次の計算をせよ。

(1) $\frac{1}{3} - \left(-\frac{1}{2}\right)$

(2) $2.1 - 3.8 - (-1.2)$

(3) $13 - (-6) + (-8) - 9 + 7$

(4) $(-2.5) \times (-9) \times 2$

(5) $\frac{14}{15} \div \left(-\frac{2}{5}\right) \times \frac{4}{7}$

(6) $(-2) \times 5 - 9 \div (-3)$

(7) $24 \div (-3^2 + 5)$

(8) $\left(\frac{2}{3} - \frac{3}{4}\right) \times 6^2$

(9) $104 \times (-19) - 4 \times (-19)$

(10) $7 + 4 \div (-3)$

(11) $48 \div (-2)^3 + 5^2$

(12) $5 - 54 \div (-3)^3$

7 分配法則を利用して、次の計算をせよ。

(1) $\left(\frac{5}{12} - \frac{4}{9}\right) \times (-36)$

(2) $97 \times (-15)$

8 右の表の $a \sim e$ に数をあてはめて、縦、横、斜めのそれぞれの3つの数の和がどれも等しくなるようにする。 a にあてはまる数を求めよ。

a	b	c
d	e	-2
1	0	5

9 $\bigcirc$ 、 $\square$ を自然数とすると、次の(1)、(2)にあてはまる計算を、右の㊦～㊩からすべて選べ。

(1) 計算の結果がいつも自然数である。

㊦	$\bigcirc \times \square$	㊨	$\bigcirc - \square$
㊧	$\bigcirc \div \square$	㊩	$\bigcirc + \square$

(2) 計算の結果がいつも整数である。

- 10** 右の表は、中学生A, B, C, D, Eの5人の身長が155cmより何cm高いかを示したものである。このとき、次の問に答えよ。

中学生	A	B	C	D	E
155cmとのちがい(cm)	+6	-4	+1	-3	+10

- (1) 身長のいちばん高い中学生は、身長のいちばん低い中学生より何cm高いか、求めよ。
- (2) 5人の身長の平均を求めよ。

- 11** A, B, C, D, Eの5人について、最近1年間に読んだ本の冊数をくらべたところ、下の①～④のことがわかった。このとき、次の問に答えよ。

- ① BはAより9冊多い。
② CはDより-11冊少ない。
③ AはEより5冊少ない。
④ DはAより-3冊多い。

- (1) 冊数をもっとも多い人を答えよ。
- (2) CとEをくらべると、どちらが何冊多いか。